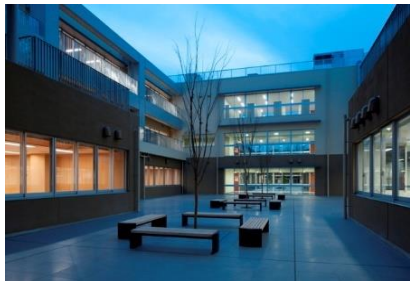
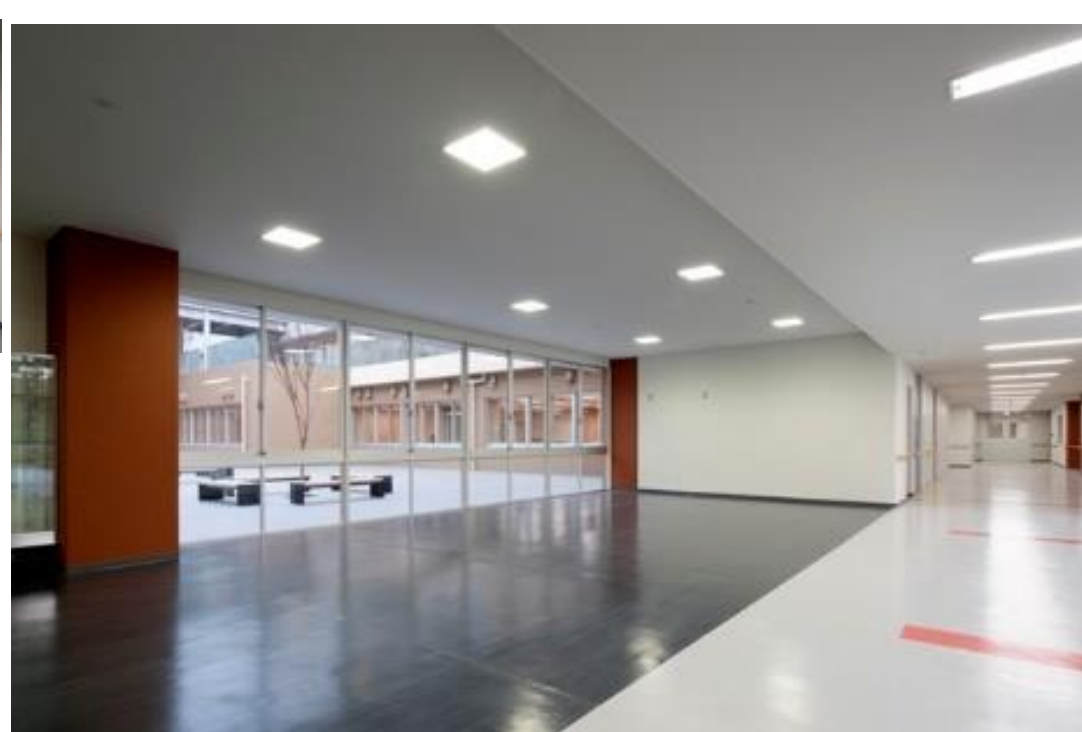


① 大泉高等学校・附属中学校【外観】

2階に広いデッキテラスを設け、屋上緑化、ステージとベンチを配し、日常的にはお弁当を食べたりグラウンドを観戦したり、イベント時にはステージ発表に使ったりと、さまざまなシーンを演出する場としています。中庭を中心に各階のテラスを移動できる屋外階段や通路を設けました。周辺住宅地に配慮し、生徒の視線や声が漏れにくい中庭に、積極的に憩いの空間を作っています。





② エントランスから廊下、教室

中高で同じエントランス通り抜けると、見たことのないほど、幅の広い廊下が広がります。2・3階にはラウンジを設け、こちらでもお弁当を食べたり、発表場所に使ったり、時には自学自習の場として、さまざまなシーンで活躍します。教室も大きな窓を採用し、開かれた空間を作っています。ロッカースペースを別に設置し、教室内の整備にも気を使うことができます。





③ 視聴覚ホール

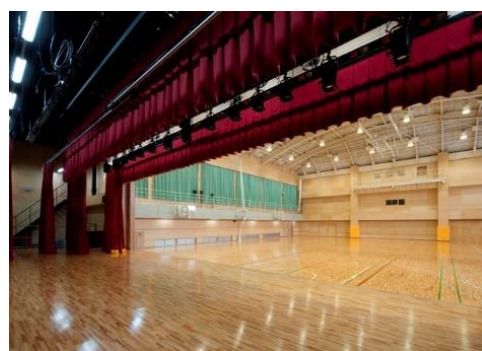
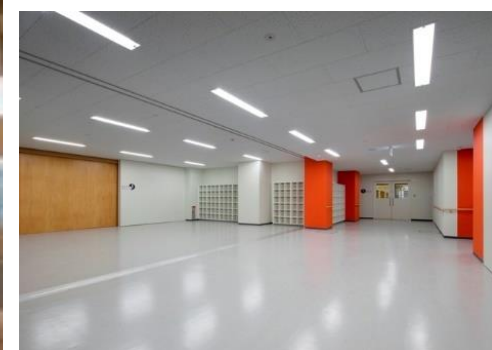
約400人が収容可能です。公立学校でこれだけのホールは、なかなか見ることができません。全校朝会や、学年集会、外部講師を招いた課題発掘セミナーの会場として、使用する機会が多く。ほかにも、高校生が模試を受検したり、漢字検定の会場として使用することもあります。しっかりとした音響設備もあり、文化祭では軽音楽部、合唱部、演劇部などの文化部の発表の場になることもあります。

4 食堂・図書館

公立学校では教室で給食を食べる場合が多いですが、本校はこちらの巨大な食堂を利用しています。また、給食は、食堂のすぐ横にある厨房にて作り、出来上がったばかりの温かい給食を提供しています。ほかにも探究活動のゼミ、学年集会などでも使用することもあります。

書籍の所蔵数約4万7千冊を誇る図書館があり、英語や探究に関する書籍も多くあります。生徒のリクエスト書籍もあり、生徒からも好評です。また、高校生が自習教室として活用することもあります。





6 体育館施設

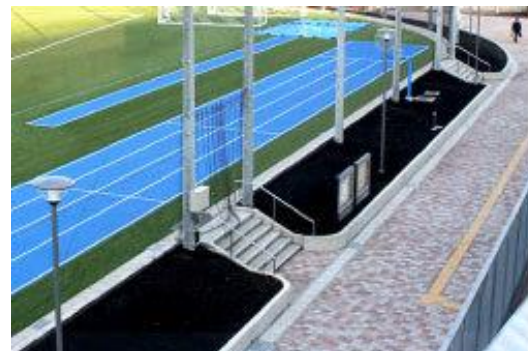
バスケットボールのコートを2面とることができるほどの、本校の巨大アリーナ。バスケットボールやバドミントンの大会会場になることが多々あります。他にも体育棟には、トレーニングルーム、屋上プール、柔道場があり、授業においても施設に左右されることなく様々な種目を実施することができます。入り口を広く、窓も大きく、天井も高くとることで、開放感のあふれる体育館を実現しました。





7 外施設

正門、桜並木を抜けると、都立中高で唯一の、人工芝のグラウンドが広がります。サッカーの公式戦会場でも使用します。陸上ブルータータンは、公立中学校では見ることができない施設です。テニスコートも6面とることができます。





8 さまざまな特別教室

一般的にある音楽室や調理室などの特別教室のほかに、高校ならではの教科に特化した、物理室、地学室、生物室、化学室などがあり、生徒の興味を刺激します。また、都立高校に数台しかない、天文ドームも設置しており、天文部が夜に活動する風景もよく目にします。コール室では情報の授業以外にも、オンライン英会話で使用することもあります。和室では、日本文化の伝統芸能を学ぶことができます。

